



# AV出演を強要された彼女たち



## ～女性への暴力の現状～

AV出演をなぜ断れないのか？そこには女性を言葉巧みに引き込み、強制的につなぎとめる巧妙なカラクリがあります。解決の糸口を探り、AV出演を強要された女性を「解放」する過程や、具体的な支援の在り方など、多くの女性から相談を受け支援をしてきた講師に話を聞き、「性の商品化」という「人権侵害」について考えます。

### 日時

**12月8日（土）**  
午後2時～4時

### 講師 宮本 節子 氏

ポルノ被害と性暴力を考える会  
相談支援事業スーパーバイザー

**会場** 男女共同参画推進センター 3階 会議室  
(ウィズ新宿) 新宿区荒木町16【裏面地図参照】

- 対象 区内在住・在勤・在学のテーマに関心のある方 先着30名
- 申込み 下記問合せ先まで、電話かFAXでお申込みください。  
受付時間 日祝除く午前8時30分～午後5時
- 問合せ 新宿区子ども家庭部男女共同参画課

受付開始日  
**11月7日(水)**

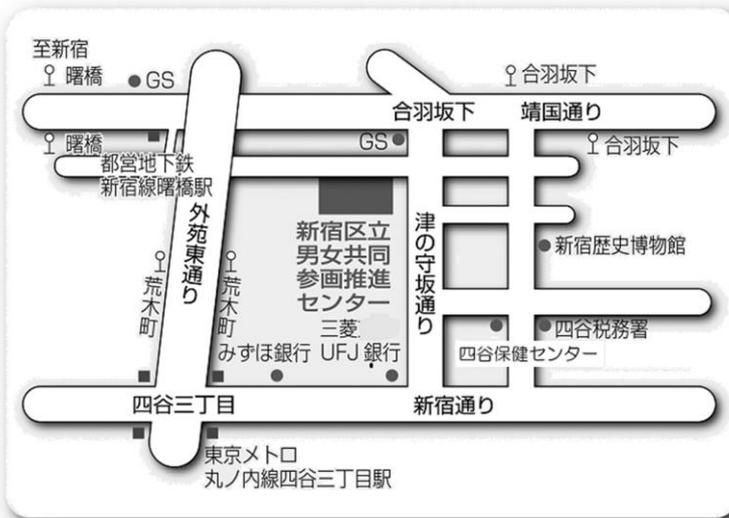
【☎ 03-3341-0801 FAX 03-3341-0740】

## 宮本 節子 氏 (みやもと せつこ)

ポルノ被害と性暴力を考える会 相談支援事業スーパーバイザー

福祉系大学卒業後、地方公務員になり専門職として福祉事務所、児童相談所のケースワーカーに従事。この経歴を買われて全国社会福祉協議会社会福祉研修センター副部長。その後日本社会福祉事業大学非常勤講師等福祉職養成教育に携る。定年退職後はポルノ被害と性暴力を考える会の相談支援事業部門のスーパーバイザーに従事し、今日に至る。単著に『地域に拓かれた施設づくり』全国社会福祉協議会 1980 年、『ソーシャルワーカーという仕事』筑摩書房 2013 年、『AV 出演を強要された彼女たち』2016 年、共編著に『婦人保護施設と売春・貧困・DV 問題—女性支援の変遷と新たな展開』須藤八千代編著、明石書店 2013 年などがある。

## 会場地図



### ■交通案内

- ◇都営地下鉄新宿線  
「曙橋駅」A4出口から 徒歩約3分
- ◇東京メトロ丸ノ内線  
「四谷三丁目駅」から 徒歩約10分
- ◇都営バス
  - ・宿 75 (新宿駅西口～三宅坂/東京女子医大前)
  - ・高 71 (高田馬場～九段下)  
「合羽坂下」から 徒歩約2分
  - ・白 61 (新宿駅西口～練馬車庫)  
「曙橋」から 徒歩約5分

※ 駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■ FAX 申し込み用紙      FAX 送信先番号      03-3341-0740

AV 出演を強要された彼女たち ～女性への暴力の現状～

12月8日(土) 午後2時～4時

ふりがな  
氏名

電話番号      (      )

「ウィズ新宿」は、男女共同参画社会の実現を目指す、新宿区立男女共同参画推進センターの愛称です！